
インフィニット・ストラトス～木星帰りの最強、最悪のニュータイプ～

パプテマス様バンザイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

インフィニット・ストラトス〜木星帰りの最強、最悪のニュータイプ〜

【Nコード】

N4173Z

【作者名】

パプテマス様バンザイ

【あらすじ】

もし、男の敵、織斑一夏とはまた違ったハーレム體質をもった、我らがパプテマス・シロッコ様がインフィニット・ストラトスに転生！

転生先はフランスのデュノア家！

果たしてパプテマス様はどう世界を動かすのか！

駄文ですが許してください！

プロローグ(前書き)

これから頑張っていきたいと思います！なにかアドバイスあったら是非感想へ！

プロローグ

やあ、諸君。私はパプテマス・シロッコ。

元ティターンスの大尉で一時期は、総帥を務めたこともある男だ。

だがこれはどういうことだ？

なぜ私が赤子になっているのだ？

あの忌々しいカミーユ・ビダンのせいで、ジ・Oともども破壊された。意識が戻り、あの世か。と思ったら赤子になっているのだ。

ふむ、わからんな。

まあいい。

この世界で私の理想郷を作ってやるつもりじゃないか。

薄暗い室内で私は、私を抱いている母親を見上げる。きれいな金髪が印象的なヨーロッパ風な女だった。

「うふふ、パプテマス、私があなただを必ず、デュノア社を革新に導く、貴い存在にしてあげる。ああ、私のかわいいパプテマス。」

私の名前が前世のファーストネームとは驚いた。

だが母上、このパプテマス、デュノア社の繁栄だけではなく、世界を手中に納めて差し上げましょう。

前世ではカミィユ・ビダンに私の理想を破壊されたがこの世であるの乳生臭いボウズには理解できない世界を作ってやる。

プロローグ（後書き）

パプテマスのキャラ出せてるだろっか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4173z/>

インフィニット・ストラトス～木星帰りの最強、最悪のニュータイプ～

2011年12月14日13時55分発行